

第 75 回西日本生理学会

日 時：令和 6 年 10 月 18 日（金）・19 日（土）
 場 所：佐賀大学医学部・臨床小講堂 3114 室
 当 番 幹 事：佐賀大学医学部・生理学分野 安田浩樹
 参加登録者：46 名
 演 題 数：18 題

令和 6 年 10 月 18 日（金）・19 日（土）に佐賀大学医学部において、第 75 回西日本生理学会を開催いたしました（<https://sites.google.com/view/nishinihon75online/>）。46 名（評議員：24 名、一般・臨時会員：11 名、大学院生：9 名、学部学生 2 名）に参加していただき、18 演題（奨励賞候補者：2 演題、一般演題：14 演題、学部学生：2 演題）を発表いただきました。特に今回は、本年度から日本生理学会理事長にご就任されました生理学研究所・久保義弘先生にご視察いただきました。

当初佐賀駅前の便利な公的イベント会場で開催を予定していましたがやや手狭で、結局佐賀大学医学部講堂で開催することになりました。一県一医大構想で誕生した新設国立医大にありがちな、駅から離れた立地で参加者にはご不便をおかけしたことを陳謝いたします。その一方で九州地区生理学会員の、生理学会地方会である西日本生理学会への情熱は、6 年前に他地域からやってきた私からみて非常に顕著なものがあり、そのおかげで本年度も両日とも様々な分野に関する研究成果が口演形式で発表され、大変活発な討論がなされた事に感謝いたします。

初日に、学部学生による 2 演題に引き続いて日本生理学会九州奨励賞候補者 2 名による口演が行われ、5 名の評議員による厳正な審査の結果、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・内臓機能生理学・梅根隆介先生「光遺伝学を用いた腎交感神経の特異的制御による新規腎保護メカニズムの解明」が選ばれ、翌日の評議員委員会による承認を経て総会において表彰状と賞金を授与しました。

二日目には評議員会が開催され、本年 3 月に北九州で開催された第 101 回日本生理学会大会大会長・産業医科大学学長・上田陽一先生から開催のご報告と関係者へのお礼を、日本生理学会副理事長・大分大学教授・花田 礼子先生から日本生理学会第 2 回理事会のご報告と来年度第 76 回西日本生理学会開催のご案内をいただきました。また再来年度第 77 回西日本生理学会を産業医科大学が当番校として開催されること、さらに上記九州奨励賞受賞者の承認を頂きました。

会の最後には総会が開催され、九州奨励賞表彰式とともに評議員会の報告を全参加者に行い、最後にご臨席いただきました久保義弘理事長から生理学会の現状のご報告とともにご挨拶いただきました。

開催に際して、準備は佐賀大学医学部生理学分野のスタッフにお手伝いいただき、当日はスタッフと医学部学生さんにアルバイトいただきました。地方会のご視察をいただきました久保義弘理事長、学会にご参加いただきました皆様、評議員会報告・座長・審査委員を引き受けて下さった皆様、ならびに運営に携わった皆様に厚くお礼を申し上げます。

地方会抄録はウェブページ <http://physiology.jp/nisseishi/> に掲載させていただくことになりました。（Pt 2）p. 17～p. 23 をご覧ください。